

# せんだん

下川口小学校 令和4年11月 1日(火)14号

教育目標 『かしこく ゆたかに たくましく』

## 【高知みらい科学館の出前授業】

10月25日(火)に高知市のおーてぴあ5階にある「高知みらい科学館」の出前授業がありました。本校の子ども達は好奇心旺盛な子が多く、普段学校ではできない実験やプラネタリウム体験など、とても楽しい時間を過ごすことができました。朝早くから高知市を出発し、準備・本番・後片づけ…と科学館の職員の方には本当にお世話になりました。この経験が、ますます科学(理科)好きの子ども達の育成につながることを願っています。



この移動式プラネタリウムが大変優れものでして、この中に入って星座や惑星のことなどを学芸員の方に解説してもらいました。

本当の天体と同じように早送りで星を動かしてくれて、みんな「わー!」「ほおー!」と感嘆の声をあげていました。★

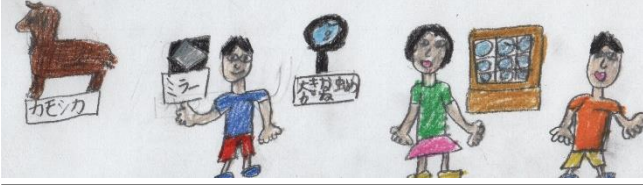


嬉しそうにピース☺をしている1・2年生。見えにくいと思いますが、手づくり万華鏡を持っています。とっても上手にできて大満足!!



3～5年生は「アルコールロケットを飛ばそう」ということで、理科室でロケットを作りました。なかなか飛ばすのは難しかったようですが、'ポーズと飛んだときは気持ちよかったです。

【児童の作文より】



←左のかわいいイラストもかなさん作です。展示コーナーにも普段見ることのできない貴重なものや、不思議なものがたくさんありました。

てんじコーナーを見学したよ

四年 川村 かな

今日、未来科学館のじゅ業をしました。わたしが一番心にのこったことは、てんじコーナーを見たことです。てんじコーナーには、日本に落ちたいん石やカモシカのことなどが書かれていました。

わたしは、さいしょにいん石を見ました。いん石の下にはかがみがあって、そのかがみでいん石の下を見てみると鉄がたくさんありました。そのいん石は一八八二年の二月一日に日本に落ちたそうです。未来科学館の先生が、「いん石に鉄が入っているのは、うちゅうでできたいん石なんだよ。」と教えてくれました。

次にわたしは、ガラスの玉を見ました。その玉は、近づくとき大きく見えて、遠ざかると小さかさまになっておもしろかったです。みんな「コウモリみたい。」といったあそんでいました。

次にツキノワグマのてんじ品を見ました。ツキノワグマのほねは本物だと聞いてびっくりしました。キバが全部そろっていて、わたしは見てみると（すごくとがっていて、するどいなあ）と思いました。

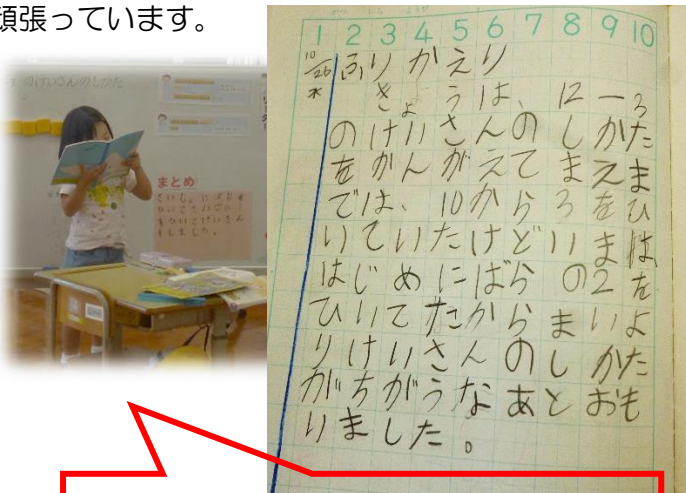
次は、アンモナイトのかせきを見ました。アンモナイトのかせきは、カタツムリのからの形みたいでぎざぎざしてました。わたしは、本物のかせきをさわったことがなかったで、すごくうれしかったです。

さいごに、ゴムの力でストローがうくのを作りました。さいしょは青と赤をつなげて、緑をつなげました。みんな緑をつなげるのでこまっていたけど、どことどこの間につなげたらいいのかを考えてつなげることができました。

高知に行ったときは、見に行きたいです。

【1・2年学級の研究授業】

10月24日（月）からの1週間は教育委員会の先生方の訪問が3日間もありました。その中の1日は、1・2年学級の研究授業。1年も2年も同級生がいない一人ずつの学年です。「とも学び」ができないので、支援の勝間先生や杉浦先生に自分の考えを聞いてもらっている二人。他の学級ののようにはいきませんが、進行表に従って自分たちで学習をする姿を見ることができました。とても頑張っています。



ふりかえりを発表している瑠奈さんです。昨日までの計算方法との違いに気づき、計算の仕方の幅が広がったようです。こういう学習を続ける力がついてきます。

説明上手な成くん。授業後の先生方の反省会でも「自分の言葉で一生涯懸命考えを伝えようとしている」という、成君への評価が多く聞かれました。

